

CDP レポーターサービス

CDP Worldwide Japan
2022年11月



レポーターサービスとは？

CDPへの情報開示を通じて、企業の気候変動・水・フォレスト問題の管理に関する理解の向上を支援いたします。

▼ より**透明性**が高く質の高い開示を行うことで、投資家や顧客からの**信頼**を構築することができます。

▼ 貴社の持続可能性に関する戦略をより強化するために、CDPのデータやネットワーク、専門性を活用し、**行動**を起こしましょう。

▼ 貴社が気候・水・森林について**リーダー的存在**となれるよう、ベストプラクティスを理解しましょう。

支援内容

「情報を開示しているだけ」の企業から「リーダーシップを示せる」企業になるために、各社に合わせた以下の3つの要素から成るサービスを提供いたします。



開示支援



データ
分析ツール



ネットワーキング
イベント

Disclosure. Insight. Action.

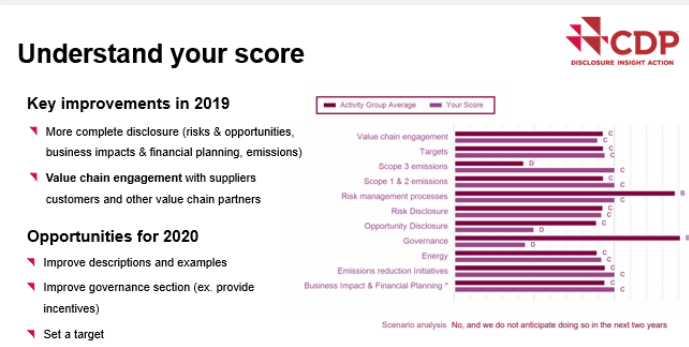
開示 分析 行動

開示支援：概要



CDPの担当スタッフが、CDP質問書・評価基準の理解促進を支援し、貴社の回答が投資家や顧客にとってより有益になるようアドバイスいたします。

スコアフィードバック (PPT資料&オンライン会議)



2022年の回答についてフィードバックをします。改善するのに時間を要するものや改善の余地が大きい点を中心にお伝えします。

ギャップ分析 (ワード資料&オンライン会議)

W2.3
Please state how frequently you undertake water risk assessments, what geographical scale and how far into the future are risks for each assessment

Frequency	Geographic scale	How far into the future are risks considered?	Comment
Annually	Facility	>6 years	<p>Miranda Burnham Long Term Recommendations CDP incentivizes companies to assess risk at the river basin level since this means that the local, contextual issues (such as other water users within the water basin) are considered which is critical to fully understanding potential risk to the company. This approach suggests that the company is going beyond the company fence line rather than considering just water use within its own operations.</p>

2023年の質問書や評価基準の変更点を考慮しながら、2022年の回答を基に、回答全般に渡って改善に向けたアドバイスをお伝えします。

ファイナルレビュー (ワード資料&オンライン会議)

(C2.2b) Provide further details on your organization's process(es) for identifying and assessing climate-related risks.

- Description of a process for identifying and assessing climate-related risks
- Definition of substantive financial impact when identifying and assessing climate-related risks
- Description of process(es) is consistent with 2.2 and 2.2a.

(C2.2c) Which of the following risk types are considered in your organization's climate-related risk assessments?

- "Relevant, always included" - company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment
- "Relevant, sometimes included" - company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment
- "Not relevant, included" - company-specific example of a risk type and how it is included in the climate-related risk assessment
- "Not relevant, explanation provided" - company-specific explanation of why the risk type is not relevant to the company

Ivor Kadragic
What do you mention economic financial impact, could you elaborate more on what constitutes a "substantive" financial impact for Eri or one of Eri's divisions?
Example: We consider "substantive" risks that have the potential to affect more than 5% of quarterly EBIT

Ivor Kadragic
You can mention examples you provide already in 2.3a here to ensure the company specificity criteria mentioned below. Please keep in mind that we also consider consistency between the question and 2.3a.

Ivor Kadragic
Please include examples for potential risks associated with the following risk types: Legal, Upstream, Downstream.

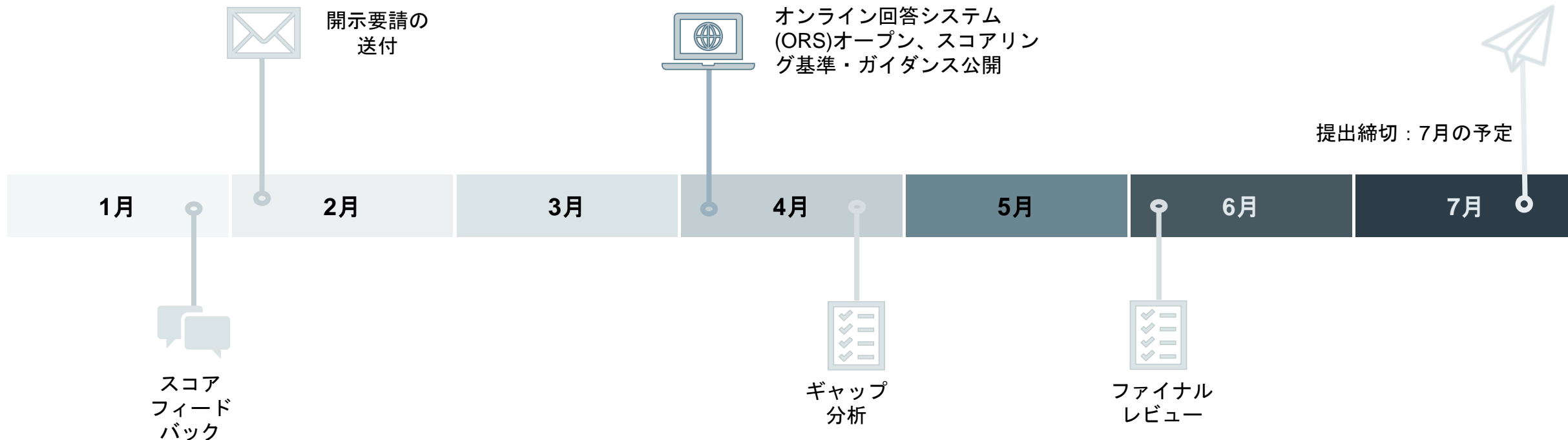
2023年の回答について提出の前にレビューをし、改善点をお伝えします。

開示支援：各コールの特徴



	スコアフィードバック	ギャップ分析	ファイナルレビュー
レビュー対象資料	前年の貴社の回答	前年の貴社の回答	その年の貴社の回答
実施時期の目安*	1月 - 2月 スコア公表後の早いタイミング	4月 - 5月 その年の質問書・評価基準が確定した後	6月 - 7月 その年の回答ドラフトが完成してから提出締切までの間
レビュー時の焦点	改善するのに時間を要する箇所、改善の余地が大きい箇所	質問書全体で改善の余地がある箇所、質問書/評価基準が前年から更新された箇所	質問書全体で改善の余地がある箇所
提供資料	パワーポイント 焦点となるポイントをまとめた資料	ワードファイル 貴社の前年の回答に、焦点となるポイントに関するコメントを付けた資料	ワードファイル 貴社のその年の回答に、焦点となるポイントに関するコメントを付けた資料
実施方法	オンライン会議	オンライン会議	オンライン会議

開示支援：タイムライン



---- CDPの担当スタッフ（アカウントマネージャー）が継続的にサポートいたします ----

開示支援：FAQ 1/3



▼ 回答の仮採点はしてもらえますか？

レポーターサービスでは仮採点は実施しておりません。CDPではスコアリング業務とレポーターサービス業務は明確に区別されており、レポーターサービスの業務として点数をつけることはしておりません。また、実際のスコアリング業務の中で、レポーターサービスのスタッフがメンバー企業の採点に関わることはありません。

▼ 回答の作成をしてもらうことは可能ですか？

レポーターサービスでは、回答企業のご担当者にご自身の状況を把握し、自ら報告をしてもらうということが重要であると考えており、代筆はしておりません。より明確な回答にするためのアドバイスをさせていただきます。

▼ どこまでレポーターサービスで相談することができますか？

CDPの質問書の意図や評価基準の考え方についてご相談いただくことができます。それを超えた部分（生物多様性の戦略策定、スコープ3の排出量算定等）については可能な範囲でコメントいたしますが、サービスの提供はお約束しておりません。レポーターサービスの範囲を超えるお問合せにつきまして、CDPの認定パートナーをご紹介します。

開示支援：FAQ 2/3



▼ 対面での打合せは可能ですか？

オンライン会議のみとさせていただきます。

▼ オンライン会議の追加は可能ですか？

3回（スコアフィードバック、ギャップ分析、ファイナルレビュー）に限らせていただいております。追加の対応はしていません。なお、Emailでのお問い合わせについては、随時受け付けておりますので、オンライン会議後に追加で質問がございましたら、Emailでお問い合わせください。

▼ レポーターサービスを活用することでCDPスコアはアップしますか？

スコアアップのお約束はしておりません。レポーターサービスは企業の取組／情報開示の質を改善いただくことを目的としており、ベストプラクティス（評価基準）に照らして、改善の余地がある箇所をお伝えしております。CDPスコアの向上は、取組／情報開示の質を改善していただく中で、結果としてついてくるものと捉えております。市場への質の高い情報の提供も重要であると考えており、正しくない報告がされている場合には、スコアダウンにつながることもお伝えします。（例：不明な値については、0と報告することは認められず、値が把握できるまではブランク（空白）とすることが正しい情報開示となります）

開示支援：FAQ 3/3



▼ レポーターサービスのメンバーでないと得られない情報はありますか？

CDPの質問書に関する情報（質問書、評価基準、報告ガイダンス、技術ノート等）は、全てウェブサイト上で公開しており、どなたでもご覧いただけます。また、不明点がある場合には、japan@cdp.net へどなたでもお問合せいただけます。ただし、全社向けの窓口ですと、一社に対して提供できる支援に限りがございます。レポーターサービスのメンバー企業に対しては、専属のスタッフを配置することで、公開されている情報について、より迅速で、より深い支援を提供しております。

▼ 開示支援の言語はどのようになりますか？

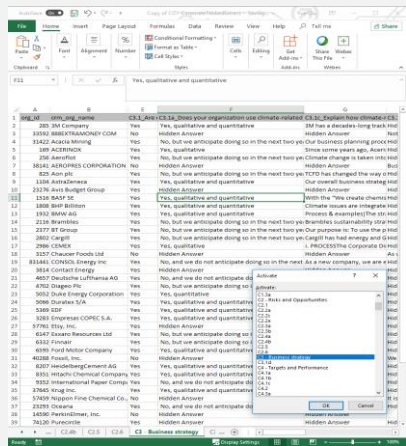
日本人スタッフが日本語で対応いたします。担当スタッフは日本語と英語の両方を読むことができますので、貴社回答の言語は日本語でも英語でも問題ありません。また、ファイナルレビューの際の回答ドラフトについて、なるべく最終形に近いことが望ましいですが、二つの言語が混在している状態（一部英訳ができていない状態）でもレビューは可能です。ギャップ分析とファイナルレビューで提供する資料は、貴社の回答をワードファイル形式でエクスポートしたものを使用しますが、この資料では、質問文、表の列/行の名前、選択肢などは英語で表示されます。

🔄 データや分析ツール



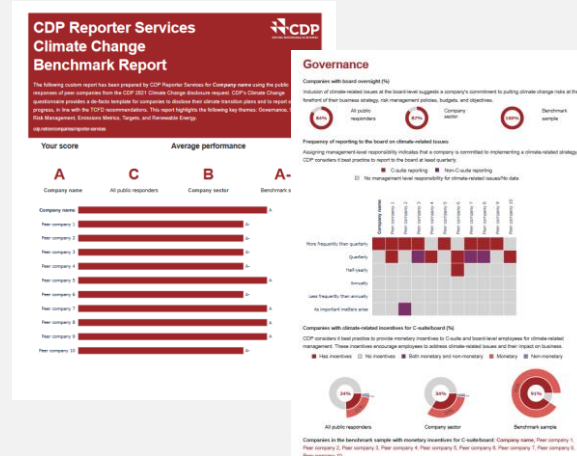
CDPへの他社回答へのアクセスや分析ツールによって、他社動向やベストプラクティスの理解を深め、貴社の回答及び取り組みの向上が期待できます。

セクター別データ抽出 (エクセル/各社の回答言語)



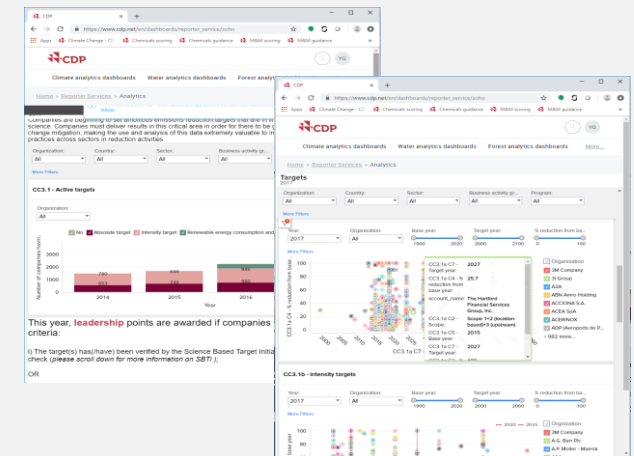
- すべての設問について、貴社と同じセクターに属する企業の公開回答をご提供いたします。
- 提供は回答締め切り後(秋以降)となります

ベンチマークレポート (PDF/英語)



- 同業他社等と比較することで、貴社の強み・弱みを理解し、次にとるべき方策を考えましょう。比較したい企業を最大10社をお選びいただけます。
- 提供はスコアリリース後(冬以降)となります

アナリティクス (オンラインダッシュボード/英語)



- セクターでのリスク・機会が何であり、それをどのように管理するかを検討する助けとなります。
- メンバー期間中、ユーザーによる柔軟な分析がウェブ上で随時可能となります。

ネットワーキング、イベント

持続可能性に向けた取り組みに真剣に取り組む回答企業や専門家によるネットワークに加わってみませんか。

▼ グローバルでのウェビナー

レポーターサービスでは、世界中のメンバー企業向けに、最先端の情報（トピック例：ネットゼロ、生物多様性）を提供しています。なお、ウェビナー言語は英語となります。

▼ 日本でのイベント

日本事務局ではジャパンクラブを開催しています。これは持続可能性についてのトップ企業、意欲の高い企業による年4回の最先端を議論するクラブです。海外からのゲストや専門家と直接対話をしたり、他社の取り組み、世界の潮流をいち早く知り、貴社の取組を発信する機会となります。本来こちらは有償のクラブとなりますが、レポーターサービスのメンバー企業は追加費用無しでご参加いただけます。



メンバーシップ費用

1年間 1プログラムで 161万円（税別）

気候変動、水セキュリティ、フォレストの3プログラムございます。

複数プログラムにお申込みいただく場合には、ディスカウントが適用されます。

ご契約期間は、1月1日（またはお申込みいただいた日付の遅い方）から12月31日までとなります。



開示支援

投資家の求める開示という観点で、設問ごとの詳細なガイダンスを提供します。ベストプラクティスを紹介し、改善点についてアドバイスをいたします。

- ▼ スコアフィードバック
- ▼ ギャップ分析
- ▼ ファイナルレビュー
- ▼ 随時のご相談 (e-mail)



データ & 分析ツール

豊富な公開情報を活用し、データに基づいた意思決定を促進します。

- ▼ Excelデータファイル
- ▼ ベンチマークレポート
- ▼ オンライン分析ツール
- ▼ 公開回答への無制限アクセス



ネットワーキング&イベント

他の企業や専門家、投資家や他のステークホルダーとのネットワーキングや、最先端を学ぶ機会を提供します。

- ▼ メンバー向けグローバルウェビナー
- ▼ 日本事務局でのイベント（ジャパン・クラブ）

41の国と地域、全セクターの企業（400社以上） がメンバーになっています。

アパレル | バイオテクノロジー, ヘルスケア, 製薬

金融サービス | 食品, 飲料, 農業

化石燃料 | IT & テレコミュニケーション | インフラ | 製造

素材 | 鉱業 | 電力

小売り | サービス | 輸送サービス

レポーターサービスにご関心のある方は、以下のemailまでお気軽にご連絡ください。

reporterservices.japan@cdp.net

多くのお申込みをいただく場合、全てのお申込みをお受けできない場合がございます。予めご了承ください。